

# 野菜と果物ガイド



2019/1



札幌みらい中央青果株式会社

品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ばれいしょ	上	208,013	80		北海道	100%	BC	強保	道内産は後志、十勝、石狩産中心の入荷。 作付面積は昨年より微減。 貯蔵品のため、計画出荷となる。 生育期に天候不良であったため、小玉傾向で量は少ない。 入荷量は昨年より減少の見込み。
	中	606,370	84						
	下	655,461	80						
	月計	1,469,844	82						
					その他	0%			
たまねぎ	上	572,866	82		北海道	100%	BC	強保	道内産は石狩、網走、上川、空知、十勝産の入荷。 天候不順による生育不良で収量は少ない。 また、撰果時の歩留りも悪いため、入荷量は減少する見込み。
	中	1,560,981	77						
	下	2,270,929	76						
	月計	4,404,777	77						
					その他	0%			
にんじん	上	98,042	145		千葉	52%	B	保合	府県産は千葉、茨城産の入荷。 両産地とも生育、入荷ともに順調な見込み。
	中	219,812	152		茨城	20%	B	保合	
	下	210,480	170		中国	15%			
	月計	528,334	158						
					その他	12%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				1月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
かぼちゃ	上	50,538	190	メキシコ	87%	B	弱保	メキシコ産の入荷。 作付面積はやや減少。
	中	106,162	183	北海道	12%	-	-	生育は平年並みになる為、入荷はある程度順調である見込み。
	下	92,684	167					道内産の入荷は終了。
	月計	249,383	178					
				その他	1%			
ながいも	上	49,628	429	北海道	100%	-	保合	道内産は十勝産中心の入荷。 入荷は順調だが、細物傾向で太物は少ない見込み。
	中	41,035	335					
	下	5,335	369					
	月計	95,998	386					
				その他	0%			
ごぼう	上	22,751	141	北海道	88%			道内産は十勝中心の入荷。 細物中心で太物は少ない見込み。
	中	33,363	164	中国	11%			太物は例年より高値になる見込み。
	下	52,486	132					中国産の入荷。 台風の影響で生育が悪く、数量が減少。
	月計	108,600	144					太物は高値になる見込み。
				その他	0%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
かんしょ	上	49,588	280		茨城	96%	B	保合	府県産は茨城産の入荷。 作付面積は昨年並み。 生育期に天候に恵まれ、Lサイズ中心での入荷見込み。 入荷量は昨年並みの見込み。
	中	153,333	193						
	下	128,103	169						
	月計	331,023	197						
					その他	4%			
トマト	上	75,522	517		熊本	86%	B	保合	府県産は熊本産の入荷。 暖冬のため、入荷量は増加する見込み。 下旬になると入荷量は減少する予想。
	中	143,323	362						
	下	104,759	341						
	月計	323,603	391						
					その他	14%			
きゅうり	上	127,103	432		宮崎	86%	B	弱保	府県産は宮崎産の入荷。 作付面積は昨年より減少。 生育は12月の低温で遅れが生じている状況。 今後の天候次第で回復する見通し。 入荷量は昨年より減少の見込み。
	中	136,809	506						
	下	150,965	485						
	月計	414,877	476						
					その他	14%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%) 2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
なす	上	59,400	482		高知	77%	B	保合	<p>府県産は高知、宮崎産の入荷。 両産地とも作付面積は変わらず。</p> <p>生育は概ね順調。 気温の低下や日照不足により、玉肥大はゆっくり。</p> <p>休日分の出荷が見込めるため、1月前半は多めの入荷になる見込み。 後半の入荷は落ち着く予想。</p>
	中	76,205	555		宮崎	15%	B	保合	
	下	59,106	535						
	月計	194,711	527						
					その他	8%			
ピーマン	上	34,976	707		宮崎	87%	B	弱保	<p>府県産は宮崎産の入荷。 作付面積は変わらず。</p> <p>年明け前に前倒し出荷となっているため、1月中旬以降出荷が減少する見込み。 1月20日頃までは順調な入荷となるが、以降は減少していく見込み。</p> <p>市況については、数量の減少とともに上げの予想。</p>
	中	56,245	794						
	下	32,492	810						
	月計	123,713	773						
					その他	13%			
だいこん	上	148,000	270		神奈川県	45%	B	保合	<p>府県産は神奈川県産の入荷。 作付面積は平年並み。</p> <p>生育は順調で、2Lサイズの比率が高い。 入荷も順調で、年始は少ないものの、入荷量は平年並みを見込む。</p> <p>道内産は渡島産の入荷。 作付面積は平年並み。</p> <p>生育は順調で5L、4Lサイズが中心。天候によっては傷みのため、数量減少の可能性あり。 入荷量としては、年始は少なく、1月10日以降から増加していく見込み。</p>
	中	371,065	217		北海道	37%	B	保合	
	下	314,371	173						
	月計	833,437	210						
					その他	18%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
かぶ	上	6,308	535		千葉	77%	B	保合	<p>府県産は千葉、埼玉産の入荷。 千葉産の作付面積は例年並み。</p> <p>生育は12月の暖気により前進。 入荷量は前進出荷のため減少傾向。寒波が来次第減少の見込み。</p> <p>埼玉産の作付面積は例年より減少。 生育、入荷については千葉産同様。</p>
	中	22,459	216		埼玉	13%	B	保合	
	下	10,973	297						
	月計	39,740	289						
					その他	10%			
はくさい	上	306,926	183		茨城	86%	B	弱保	<p>府県産は茨城、埼玉産の入荷。 茨城産の作付面積は例年より増加の見込み。</p> <p>生育は大玉傾向で、平箱4玉入り中心の販売になる予想。 入荷は順調の見込み。</p> <p>埼玉産の作付面積は昨年並み。 生育は大玉傾向で、平箱4玉入り中心の販売になる予想。 入荷量は平年並みになる見込み。</p>
	中	362,666	181		埼玉	10%	B	弱保	
	下	306,065	176						
	月計	975,658	180						
					その他	4%			
キャベツ	上	343,559	165		北海道	59%	B	弱	<p>道内産は上川産の入荷。 作付面積はやや減少。</p> <p>生育は平年より大玉が少ない状況。 入荷量はやや減少する見込み。</p> <p>府県産は愛知産の入荷。 作付面積は昨年並み。 冬系キャベツは多少の回復がみられるが、台風の影響により春系キャベツの生育はよくない。 入荷量は平年よりやや減少の見込み。</p>
	中	683,370	165		愛知	30%	B	弱	
	下	654,044	128						
	月計	1,680,973	151						
					その他	41%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
レタス	上	129,264	815		茨城	27%	B	弱保	<p>府県産は茨城、静岡産の入荷。 茨城産の作付面積は昨年より微増。 非結球レタスについては、天候にも左右されるが、昨年よりハウス栽培の生育が順調。 安定して入荷できる見込み。 結球レタスについては、2月中旬頃の春レタスまで入荷はほぼない。 静岡産の作付面積は昨年並み。 今後の天候次第ではあるが、マルチ栽培については1月下旬までは安定して入荷できる見込み。 Lサイズが中心になる見込み。</p>
	中	135,927	516		長崎	19%	B	弱	
	下	151,954	407		静岡	19%	B	弱保	
	月計	417,145	569						
					その他	35%			
ブロッコリー	上	21,017	641		愛知	30%	B	弱保	<p>府県産は愛知、徳島、長崎産の入荷。 各産地とも作付面積は昨年並み。 今後の天候次第ではあるが、1月中旬までは安定した入荷がある見込み。 1月下旬からは生育期間の空いている産地もある為、数量が減少する予想。</p>
	中	33,299	493		アメリカ	12%	B	保合	
	下	28,079	518		徳島	11%	B	弱保	
	月計	82,395	539		長崎	10%	B	弱保	
					その他	36%			
セルリー	上	4,175	257		福岡	53%	B	保合	<p>府県産は福岡、静岡、愛知産の入荷。 福岡産の作付面積は昨年並み。 生育状況は良好で、数量、価格ともに安定が期待できる。 静岡産の作付面積は昨年並み。 生育状況は良好で、入荷は2L、Lサイズが中心になる見込み。 愛知産も生育状況は良好で、安定した入荷になる見込み。</p>
	中	15,715	277		静岡	17%	B	保合	
	下	20,185	310		愛知	15%	B	保合	
	月計	40,075	292						
					その他	14%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				1月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ながねぎ	上	80,561	468	埼玉	42%	B	強保	府県産は埼玉、茨城産の入荷。 両産地とも作付面積は変わらず。 入荷量は徐々に増加していく見込み。 道内産は出荷終了。
	中	206,357	410	北海道	21%	C	-	
	下	161,942	429	茨城	15%	B	保合	
	月計	448,860	427					
				その他	23%			
ほうれんそう	上	19,705	1,187	茨城	35%	B	弱	府県産は茨城、群馬産の入荷。 両産地とも台風の影響はなく、生育は順調。 今後の寒波次第であるが、平年並みの入荷見込み。 道内産は渡島産の入荷。 作付面積は変わらず。 秋の気温が高かったため切り上りが早く、入荷量は昨年より少ない見込み。
	中	61,350	835	群馬	30%	B	弱	
	下	53,815	872	北海道	20%	C	弱	
	月計	134,870	901					
				その他	15%			
にら	上	9,215	1,829	北海道	57%	A	強保	道内産は渡島産中心の入荷。 株の養成が悪く、生育状況はよくない。 1月中旬からの入荷予定。 府県産は福島、高知産の入荷。 両産地とも生育状況は良好で、入荷量も徐々に増えていく見込み。
	中	36,900	1,295	福島	21%	A	保合	
	下	38,495	968	高知	20%	B	保合	
	月計	84,610	1,204					
				その他	3%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				



品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
しゅんぎく	上	3,928	1,567		福島	38%	B	弱保	府県産は福島、栃木、福岡、宮城産中心の入荷。 福島、栃木産の作付面積はやや減少。 生育は順調だが、入荷量はやや減少の見通し。 福岡産の作付面積はやや増加。 生育は順調で、入荷量も増加する見通し。
	中	8,069	965		栃木	14%	B	弱保	
	下	6,487	831		福岡	14%	B	弱保	
	月計	18,484	1,046		宮城	12%			
					その他	22%			
さやえんどう	上	1,522	2,373		鹿児島	71%	B	保合	府県産は鹿児島産の入荷。 作付面積は昨年より減少。 生育はおおむね順調で、入荷量は昨年並みの見込み。
	中	3,716	1,355						
	下	3,103	1,344						
	月計	8,341	1,537						
					その他	29%			
生しいたけ	上	18,567	730		北海道	100%	-	保合	道内産は胆振、石狩、根室産中心の入荷。 作付面積は石狩地方でやや減少。 生育は概ね順調で、入荷量は昨年並みの見込み。
	中	20,099	709						
	下	19,112	718						
	月計	57,778	719						
					その他	0%			
(表の見方)					1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)				
					2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				1月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		構成比	出荷現況	価格見通		
な め こ	上	5,554	376		北海道	95%	-	保合	道内産は上川、渡島、石狩産の入荷。 作付面積は石狩地方でやや減少。 生育は概ね順調で、入荷量は昨年並みの見込み。
	中	10,112	379						
	下	6,965	427						
	月計	22,631	393						
					その他	5%			
え の き	上	16,631	295		北海道	99%	-	保合	道内産は上川産の入荷。 作付面積は昨年より減少。 生育は概ね順調で、入荷量は昨年並みの見込み。
	中	21,257	296						
	下	28,731	287						
	月計	66,619	292						
					その他	1%			
し め じ	上	1,571	741		北海道	63%	-	保合	道内産は胆振産の入荷。 作付面積は昨年並み。 生育は概ね順調で、入荷量は昨年並みの見込み。 府県産長野産は状況に応じての入荷になる予定。
	中	9,471	719		長野	33%	-	保合	
	下	33,069	500						
	月計	44,111	556						
						4%			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き								1月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
みかん	上	103,501	287		和歌山	53%	B	保合	<p>府県産は和歌山、静岡産の入荷。 和歌山産は JAながみね 蔵出しみかん 中心の販売。 貯蔵量は平年並みで、M&gt;S&gt;L の玉流れになる予想。 低酸度のため長期貯蔵に向かず、平年よりも1月出荷が増加する見込み。 静岡産は JALしみず 青島みかん の販売。 昨年並みの作況で、大玉傾向。L&gt;2L&gt;3Lの玉流れになる予想。 入荷量は昨年並みの見込み。</p>
	中	183,299	324		静岡	32%	B	保合	
	下	248,887	358						
	月計	535,687	333						
					その他	15%			
いよかん	上	29,460	285		愛媛	75%			<p>府県産は愛媛、和歌山、佐賀産の入荷。 愛媛産の作付面積はやや減少。作況は昨年比88%ほど。 西日本豪雨の影響がみられ、入荷量も昨年よりやや少ない見込み。 1月中は 3L=2L&gt;Lの玉流れになる予想。 和歌山産の作付面積は減少。 入荷量は昨年より少ない見込み。 佐賀産は残量の販売。 入荷量は昨年並みの見込み。</p>
	中	77,756	287		和歌山	12%			
	下	135,115	283		佐賀	12%	C	保合	
	月計	242,331	285						
					その他	1%			
キウイ	上	14,731	327		愛媛	29%	A	強保	<p>府県産は愛媛、静岡、長崎産の入荷。 愛媛産は週2回販売の予定。 数量は昨年比8割の予想。小玉傾向で、Mサイズ中心になる見込み。 静岡産は週1回販売の予定。 数量は昨年並みの見込み。 長崎産は10月、11月の高温により軟化が多く、数量は減少。 12月いっぱい販売終了の見込み。</p>
	中	34,517	448		静岡	16%	A	強保	
	下	48,419	414		長崎	16%	C	強保	
	月計	97,667	413		ニュー ジール ン	15%			
					その他	24%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				1月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
レモン	上	8,525	408	アメリカ	54%			府県産は広島産の入荷。 1～2月の凍障害、7月の集中豪雨により、昨年の7割程度の作況。 M中心の入荷となる見込み。
	中	15,562	409	広島	41%	B		
	下	13,925	395					
	月計	38,011	404					
				その他	5%			
りんご	上	71,821	259	青森	79%	B	弱保	府県産は青森産の入荷。 スレ果、キズ果が昨年よりも多発し、下等級中心の販売となる見通し。 『サンふじ』『サンジョナ』『王林』中心の販売で、いずれも36玉、40玉サイズ中心になる見込み。 道内産は後志、渡島産中心の販売。 後志産の入荷量は変わらず、渡島産は1割程度増加する見込み。 『サンふじ』『王林』中心の販売予定。
	中	140,593	256	北海道	14%	C	保合	
	下	149,211	262					
	月計	361,625	259					
				その他	7%			
いちご	上	70,276	1,819	宮城	54%	B		府県産は宮城、佐賀、福岡産中心の入荷。 宮城産の作付面積は変わらず、生育は順調。 『とちおとめ』の2番果、『もういっこ』ともに増加の見込み。 佐賀産の生育は順調。 週3～4回の販売予定で、1月下旬から増加の見込み。 福岡産の作付面積は変わらず。 12月に前進出荷されたため、1月は減少の見込み。 1月下旬からは増量の見込み。
	中	73,559	1,510	佐賀	15%	B		
	下	75,162	1,461	福岡	11%	B		
	月計	218,997	1,592					
				その他	20%			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				1月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
オレンジ	上	14,706	252	オーストラリア	54%	C	保合	オーストラリア産の入荷。 12月で入荷終了。1月は残量販売の予定。
	中	17,836	283	アメリカ	46%	B	保合	アメリカ産の入荷。
	下	19,686	335					作付面積は変わらないが、小玉傾向。 12月下旬の入船後も順調に入荷がある見込み。
	月計	52,228	294					
				その他	0%			
グレープ	上	8,092	286	アメリカ	85%	B	強保	アメリカ産の入荷。 作付面積は変わらないが、作況が悪く、入荷量は減少の見込み。
	中	11,237	267					小玉が中心になる見込み。
	下	7,837	276					イスラエル産の入荷。 作況は良好。月1~2回の入船予定。
	月計	27,166	275					
				その他	15%			
バナナ	上	166,203	194	フィリピン	89%	C	保合	フィリピン産の入荷。 1年でも生産量の落ち込む時期であり、それに伴って入荷量も落ち込む。
	中	241,071	191	エクアドル	11%	C	保合	エクアドル産の入荷。
	下	223,373	190					入荷量は変わらず、順調に入荷できる見込み。 産地は雨期に入っており、雨量過多による品質低下の可能性はある。
	月計	630,647	192					
				その他	0%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:kg 単価:円/kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

